

1年目の研修を終えて

幡多けんみん病院での研修も早一年が経とうとしています。思えばあっという間の1年でした。初めは期待に胸を膨らませて始まった研修も、すぐに自分一人では何も出来ず右往左往する毎日でした。当初は何が分からないかも分からない状態でしたが、先生方の指導により次第に出来ることが増えていったように思います。また出来ることが増えると共に、今の自分では出来ないこともより一層自覚するようになりました。また幡多けんみん病院は2年目の先輩を筆頭に若手の先生も多く、とても相談しやすい環境にあったと思います。科の垣根も低く分からないことをすぐに訊きやすい環境であったからこそ、成長出来たと感じております。

そしてコメディカルスタッフの方々にも多くのことを教えて頂きました。採血やルート取り方、エコーで綺麗に描出するコツなど、忙しい中でも時間を割いていただき懇切丁寧に教えて頂きました。

幡多けんみん病院での研修も残すところ約1年となりましたが、チーム医療の一員として自身の役割を果たせるよう精一杯努力していく心積もりです。

【初期臨床研修医1年目 田口 拓磨】

けんみん病院での研修が始まりもう1年が経ってしまいました。この一年は勉強不足で分からない事だらけで様々な方にご迷惑をおかけしました。出来ない事だらけで辛くなる事もありましたが分からない事はすぐ相談でき、優しい言葉をかけてくださる先生方やコメディカルスタッフの方々、患者さんなど関わる方皆さんが優しく助けて下さったおかげでどうにか1年間頑張ることが出来ました。ありがとうございます。まだまだ足りない事だらけですが残りの1年間で少しでも成長して幡多地域に貢献していきたいと思っています。

また、来年からは後輩も出来てより一層気を引き締めなければいけません。正直先輩方がしてくれた様に後輩達に教えてあげられそうになく、後輩達から教わることの方が多いのではないかとそわそわしています。研修医だからこそ教えられる事があると信じて頑張りたいと思います。

最後に、今年はコロナで幡多地区の自然や食を楽しむ機会が少なかった事が非常に心残りです。来年はコロナが収束し存分に幡多地区を満喫できるように祈っています。

【初期臨床研修医1年目 津野 龍太郎】



1年目の研修を終えて

幡多けんみん病院での研修もはや1年が経過しました。机上の医学知識しか持ち合わせていない状況で始まった研修で当初は戸惑う時や苦しい時が多々ありました。しかし、先生やスタッフの方々に手厚くご指導いただき、できることが少しずつ増えていく充実感を抱きながら研修の日々を送っています。

1年目は内科系を中心に小児科、産婦人科、外科、麻酔科、救急科と様々な科をローテーションし、基礎的な臨床能力の習得に力を入れました。実際、様々な手技に携わることも多く、この病院で研修できることを嬉しく思います。また幡多地域の基幹病院であるこの病院では様々な疾患を抱える患者さんに出会い、たくさんの貴重な経験を得ることができています。さらに患者さんから励ましや感謝の言葉を頂くたびにやりがいを感じ、幡多地域に育てられていることを実感します。そしてその期待に応えられるように頑張らなければと身が引き締まる想いです。2年目は今後進みたいと考えている診療科での研修や外部の病院での研修が多くなりますので、この1年で学んだことを活かして昨年以上に充実した研修ができればと考えています。残り1年となりましたが、初心を忘れず研修に取り組んでいきますので、よろしくお願いいたします。

【初期臨床研修医1年目 江戸 直樹】



幡多けんみん病院で研修を始めて1年が経ちました。最初は診察から治療に関する手技などわからないこと、慣れないことだらけで戸惑うことも多々ありましたが、周りのスタッフや患者さん、そのご家族の方々など多くの人に助けて頂いて、まだまだ未熟ではありますが、1年前よりできることが少しずつですが増えていることを実感しています。同時に一人の医師であることの責任も以前より大きなものを感じ、少しでも自分がこの幡多地域の皆様の一助になればと強く思うようになりました。

仕事以外でも休日は海や川、山に出かけて自然を満喫したりおいしいものをいただいたりととても充実した毎日を送ることができています。

残る研修期間はあと1年と短いですが、少しでもこの地域の医療に貢献できるよう2年目も日々精進していこうと思いますのでよろしくお願いいたします。

【初期臨床研修医1年目 岸 大樹】